

平成24年第8回定例教育委員会

平成24年8月21日(火) 午後2時

江別市教育庁舎 大会議室

出席者	委員長 委員 委員 委員 教育長	長谷川 清 明 相馬 範 子 上野 聡 志 郷 早 見 月 田 健 二	説明員	教育部長 佐藤 哲 司 教育部次長 後藤 好 人 学校教育支援室長 総務課長 荻谷 正彦 総務課参事 木村 藤彦 学校教育課長 三富 一義 学校教育支援室参事 伊藤 忠信 生涯学習課主幹 西田 昌平 情報図書館長 園部 真幸 生涯学習課長 永嶋 満二 給食センター長 大村 勇則 郷土資料館長 小林 則幸 総務課総務係長 福井 洋彦 近藤 俊彦 1名
			欠席者	
			記録員	
			傍聴者	

1 報告事項

- (1) 平成24年度第1回学校一斉公開アンケート集計結果について
- (2) (財)江別市スポーツ振興財団の公益法人制度改革に伴う一般財団法人への移行について

2 審議事項

- 平成24年議案第31号  
江別市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 平成24年議案第32号  
平成25年度に使用する小中学校用教科用図書の採択について
- 平成24年議案第33号  
財産の取得(小中学校教育用コンピューター機器)について
- 平成24年議案第34号  
江別市一般会計補正予算(第2号)について

3 その他

- 次回教育委員会予定案件について
- 平成24年第9回定例教育委員会の日程について

会 議 録

<p>長谷川委員長</p>	<p>(開会)</p> <p>それでは、ただいまから平成24年第8回定例教育委員会を開会いたします。本日の議事日程は配付のとおりであります。会議に先立ち、本日の会議録署名人を上野委員さんをお願いいたします。それでは議事に入ります。</p>
<p>伊藤学校教育課長</p>	<p>1の報告事項(1)平成24年度第1回学校一斉公開アンケート集計結果についての報告を求めます。伊藤学校教育課長お願いします。</p> <p>平成24年度第1回学校一斉公開を平成24年6月25日月曜日に実施しましたので、その結果についてご報告いたします。見学者数は、市内の公立小中学校、立命館慶祥中学校、札幌盲学校を含む市内全30校において、延べ879人でありました。昨年度同時期の見学者数760人から119人増加しています。</p> <p>アンケートの提出につきましては445件で、見学者の約半数に当たります。回答数は昨年の388件を大きく上回っている状況です。</p> <p>では、アンケートの回答の状況ですが、資料の1ページ問1、見学に来た方のうち、学校に子供や孫がいるかという問いにつきましては、小中全体で、いるが48%、いないが58%となっております。これは昨年度とほぼ同様の傾向となっております。小学校、中学校別には、記載のとおりでございます。</p> <p>問2で一斉公開に来たのが初めてという方は52%、2回目以上の方が48%となっております。初めてという方が若干半数以上となっております。前年の同時期には初めての方が54%、2回目以上が45%で、昨年と同様の傾向かと思えます。</p> <p>問3他の学校も見学しますかという問いには、はいが49%、いいえが51%で、複数の学校を見学するという方が約半数となっております。ただ昨年の同時期には、はいが55%、いいえが45%で複数校を見学するという方の割合が減ってきております。</p> <p>2ページをお開きください。問4、学校一斉公開は今後も必要かという問いには、98%が必要と思うと回答しております。また、問5で今後も学校に来たいかという問いで、来たいと思うという方が99%と、いずれも例年同様高い数字が出ております。</p> <p>問6の学校は地域に開かれていると思いますかという問いに対して、思うという方が88%となり、前年度同時期の84%より増加しております。</p> <p>今回のアンケートでは、学校が開かれていると思わない理由を具体的にお聞きしております。回答の内容は、11ページをご覧ください</p> <p>回答の内容といたしましては、一斉公開に関する情報が十分ではない。一斉公開に来て人が少ないし、来ていても保護者が多い状況であること。さらには学校に来るきっかけがなかなかないという意見がございました。一斉公開の情報の提供につきましては、広報えべつ、市のホームページ、自治会回覧などを通して周知しておりますが、周知方法の工夫等さらに努めていきたいと考えております。</p> <p>3ページをお開きください。問7で、学校行事に協力したいと思いませんかという問いに対しまして、思うと答えた方が85%となっており、昨年度の91%より減少しております。こちらも今回のアンケートで、協力できない理由を具体的にお聞きいたしました。</p> <p>資料の12ページをご覧ください。協力できない理由として、仕事などのため時間が取れないこと。見学された方が札幌や校区外に住んでいるため、距離的に困難だという意見がありました。協力したいと思う方では、掃除でも何でもしますという意見や子供たちと触れ合いたい、協力したいという意見がありました。こういう方については、何か伺えば協力していただけるのかなと思っております。</p> <p>3ページのほうに戻ってください。問8で学校の印象として、大変良い、良いを合わせると79%で昨年度より若干減少しております。また、問9の児童生徒の様子についても、大変良いと良いを合わせると79%であり、昨年度同時期より若干増加しております。</p> <p>その他学校の印象、児童生徒の様子、江別市の教育についてという自由記述欄を設けました。その内容については4ページから10ページまでに記載のとおりでございます。</p> <p>学校一斉公開の実施に当たりましては、保護者・地域住民に広報えべつ、市のホームページ、学校だより等で周知しております。</p> <p>昨年度からは自治会への一斉回覧を行っております。今年も2回目の10月の実施に際しましては同様に自治会の回覧を実施するなど、一斉公開の実施について情報提供を行っ</p>

伊藤学校教育課長 長谷川委員長	<p>ていきたいというふうに思っております。以上で、報告を終わります。</p> <p>ただいま報告のありました平成24年度第1回学校一斉公開アンケート集計結果について、質問等がございましたらお受けします。</p>
上野委員	<p>学校一斉公開は、7月の頭によくやっていたと思うんですけども、今回は6月25日に実施しています。この辺は何か理由があって早くしたんですか。</p>
伊藤学校教育課長	<p>例年、第1回目は7月に行っていて、2回目も11月上旬に行っていました。今年度から2学期制に移りました関係で、学校行事の時期がずれてまいりますので、その時期を調整した結果、1回目は6月末、2回目も10月末ということで若干移動しております。</p>
長谷川委員長 相馬委員	<p>ほかはいかがですか。</p> <p>私が教育委員になったころに一斉公開が始まったので、もう10年位になるんですが、最初のころははっきり言って学校現場はひどかったんですよ。30分経っても、先生が来ないということがあったり、私も校長室に怒鳴り込んだりしたこともあった。そのときから比べると、見られているという意識もあって変わったんだと思います。私は上野委員と違って、学校現場に対して優しいほうなんですけど、10年前の教員の質はあきれるほどひどかったんです。だけど、今は本当に頑張っていると思うんです。それに反比例して、親御さんの質がひどいですよね。態度とか、あといつも話しているんですが、まず参観日に来ない。忙しいというのか、あまりにも人数が少ない。学校の先生が良くなってきているのに、親の参加率が最悪なんですよ。ある中学校に行ったときは、3人とか4人なんです。いろいろところで話しているんですが、二学期制になり、成績とかいろいろなことが大変だから、どれだけたくさんの方が来るんだろうと思っていましたよね。中学だから、内申とか成績は普通気になりますよね。でも、現状は反比例となっており、学校の先生は一生懸命頑張っているのに、親の人たちは頑張っていないことをあえてここで言わせていただきたいです。</p>
園部学校教育支援室参事	<p>それと、一斉公開の情報提供で、皆さんはもうマンネリして見ていないのかもしれないんですが、学校新聞っていうものを自治会にきちんと回しているし、あらゆることをやっているの、これ以上はしょうがないっていうのが私の考えなんです。</p> <p>あと、ちょっと気が付いたのは、学校現場において、丁寧な対応ということに対して、年に2回しかないのに、あまり意識がないような気がします。たまたまある中学校に行ったときに、受付がなく、受付はどこにあるんですかとどやしてしまって、教頭先生がすみませんと謝りに来たんです。一斉公開はほかの市町村でやっていなく、江別市独自のことから来たばかりの先生はよく分からないのかもしれない。一斉公開をしている以上は、お迎えするというのを現場に浸透させる必要があるのではと思ったので、課長お願いします。</p>
相馬委員	<p>あと、せつかくでするので一斉公開とは違うんですけども、江別は独自でいじめ関係で心のダイレクトメールとかいろいろやっているんですけど、今現在、心のダイレクトメールで子供たちが訴えているとか、そういった案件があったら、この場で教えてほしい。</p> <p>心のダイレクトメールについては、年度初めに全児童生徒に配っているんですけども、前のような選択式のアンケートではなくて、自由記載という形で行っています。いつでも出せる形にしまして、何かあった時に自分の思ったこと、感じたことを書いて、教育委員会に直接出していただくということでやっており、年間だいたい十数件集まっています。</p>
園部学校教育支援室参事	<p>せつかくそういうものがあるんですから、もう一度改めてきちんと発送してみてもいいのではないのでしょうか。心のダイレクトメールという立派なことをしているけど、子供たちに熟知されているのかなとちょっと思いました。もう一回確認したいですね、いいですか。</p> <p>平成17年度から市独自で、年度初めに学校を通じて、小中学校全員に着払いの封筒付きのアンケート用紙をお配りして、ダイレクトメールという形で行っています。これ以外には、昨年度から道教委におきまして、年2回、定期的な子供用の直接のアンケート調査とそれに対応した学校の対応状況の調査を実施しています。子供には学校を通じて、両方のアンケート用紙は配付されておりますし、それに対する回答も道のアンケートについては学校で集約して、その結果について報告が上がってきます。心のダイレクトメール事業</p>

園部学校教育 支援室参事	<p>については教育委員会が直接受けますから、それを見て名前の書いてあるものについては、保護者に電話で確認をとって、名前を開示していいかどうか、開示したくないということであれば、開示をしないままその情報を学校に伝えて、その後対応した結果が報告で上がってくるという形にしています。</p>
相馬委員 園部学校教育 支援室参事 相馬委員 上野委員	<p>時期的なものをちょっと考えるんですけども、年初めですよ。4月ですか。心のダイレクトメールは5月ぐらいです。</p>
長谷川委員長	<p>その時期的なものはどうですか。 別段、すぐに出せというわけではない。いつでも出せるものだから、そういうふうになった場合にせよ。きちんと保管していればで、なくしてしまえば別だけれども、そう思いましたけど。うちの子供たちに来たときはそういう話で、今は何もないと言うので、まだ出す必要はないなど。</p>
園部学校教育 支援室参事 長谷川委員長 園部学校教育 支援室参事 相馬委員	<p>例の滋賀県のいろいろな問題がありましたよね。マスコミで取り上げられるようになってから、江別市で学校だとか教育委員会で、特別何かということはないと私は聞いていましたが、その辺はどうなんですか。 大津市の事件以降、そういう訴えとかはありません。</p>
上野委員	<p>当然なかったんですよ。 大津市以降と言いますか、今年度に入ってからそういう大きな問題としては、そういう訴えとかはありません。 いじめというものはありますよね。ひやかしたとかちゃかし。受け止める方が、いじめだと受け止めたり、そこが難しいですよ。ただし、犯罪っていう問題に関しては、絶対許せないことですからね。</p>
相馬委員 月田教育長	<p>線引きが難しいですよ。大津市の問題だって、あれだけのことをしていれば、私たちがさえ、ひどいことをやっているなど思うんだけど、でもやった本人たちがいじめと認めていないと言ってしまうと、それまでになってしまうかもしれないんだけど。どこで線を引くかということは、難しい部分があるんじゃないかなという気がします。 どうですかね、教育長。</p>
相馬委員 月田教育長	<p>まず、学校一斉公開なんですけれども、各学校では参観日があるんですよ。小学校であれば、1・2年生の低学年参観日、中学年参観日、高学年参観日、または全校一斉の参観日だとか、PTA総会があるときは全校一斉の参観日をやっています。学校一斉公開のときに参観日をぶつけている学校もあったんですが、今はほとんど参観日とぶつけてないんですよ。だから親が来ないんです。参観日があるときには、担任の先生が子供を帰した後には学級懇談と言って、先生方と親といろいろな話合いもありますので、たくさんのお父さん、お母さん方が来るんです。親の方々も地域の一員として来る場合もありますけれども、この学校一斉公開は地域の人に見ていただくということでやっていて、学校も参観日とぶつけないようにしようということでやっているので、相馬委員さんが何で親が来ないんだということはそういうことなんです。</p>
郷委員 上野委員	<p>私が行った学校は、たまたま参観日だったんですよ。 そういう学校もあります。どうしても日程が取れない場合は、参観日にぶつける場合もあるんですけども、ほとんどの学校は参観日とぶつけないように行っています。</p>
郷委員 月田教育長 郷委員 長谷川委員長	<p>数年前は多かったと思いますが、今はずらしていますね。 アンケートの中に、一斉公開日の情報が公開されていないとかあるけれども、単なる見てないだけのことで私には思ったんですよ。アンケートを見てみると、戸が閉まっ ていて入りづらいっていう、これは自分も多分そうだと思うので、時期が6月とかであれば、各学校にその日は戸を開けて授業をしましょうとかあってもいいのかなと思います。結構入りづらい、入りづらいという意見が多いので。 本当に入りづらいです。 たぶんこの日ではないんじゃないですか。 この日に行っても、来たんですかというような雰囲気だともう二度と行けないです。 これを見ると、公開日に行ったけれども後ろのドアが閉まっているので入りづらいとある。受付も対応している学校は、非常に親切に対応しているんだけど、中には対応できていない学校もあるようだから。以前に比べたら、学校の一斉公開に対する対応は良くなっ</p>

長谷川委員長	<p>てきています。いま一度、もう一回、校長会、教頭会などで徹底してもらえればなと思います。</p>
上野委員	<p>あと、小学校のところで、担任の先生がだるそうに授業をしていてと書かれるのは、少しまずいよね。もう少し気を引き締めてもらわないと。</p>
郷委員 伊藤学校教育課長	<p>書かれている学校はどこか分かるんですか。</p> <p>この場では出していませんが、先ほどの教室のドアも含めまして、今日も午前中に校長会があったんですが、そこでこの内容は校長先生にお知らせしています。私どもの指示としては、先ほどのドアの件についてはいろいろな事情があるんだらうけれども、受け入れする環境づくりということで、ドアを開けるという部分も含めて、次回に向けて検討してほしいということで校長会で話をしております。</p> <p>また、各学校に対するそれぞれの個別の意見については、そのまま今日の校長会で各学校に直接渡しています。改善に役立ててくださいということで、校長先生には伝えてあります。</p>
長谷川委員長 郷委員	<p>ほかはいかがですか。</p> <p>アンケートは問9まであるんですけども、この地域で開かれていますかとか、様子はどうかということで、だいたいコンパクトな質問だと思うんですね。見学した学校の印象はいかがでしたかというのは、全体的な学校の雰囲気なのか、それとも人に対してなのか、物に対してなのか。毎年コンパクトでいいなと思うんですけども、少し細かいんですが、学校そのものの施設で危険な所はないのかなとか、自分の子供が通ってなくても見に来てくれた人たちが、気が付いたところを書けるような項目があるといいのかなと思っています。どんな表現をしたらいいのかわからないんですけども、トイレが洋式だといいと思うだとか、そういう意見があると貴重なのかなと思うので、もしよろしければ、質問についてご検討をお願いします。</p>
伊藤学校教育課長 上野委員	<p>今、学校の印象の中で、いろいろなものがありまして、ご指摘のトイレの件だとか臭いだとか、壁などについて意見がありますので、その辺は検討してみたいと思います。</p> <p>江別市の教育に関することについてということで、この前校長会、教頭会で研修したインクルーシブ的なご意見が入ってきているので、そろそろそういう意見も多くなっているのかなと感じました。</p>
郷委員 長谷川委員長	<p>毎年いるもんね。</p> <p>それでは、本報告については終了してよろしいですか。 (一同了承)</p>
永嶋生涯学習課主幹	<p>次に報告事項(2)、(財)江別市スポーツ振興財団の公益法人制度改革に伴う一般財団法人への移行についての報告を求めます。永嶋生涯学習課主幹をお願いします。</p> <p>報告事項(2)の(財)江別市スポーツ振興財団の公益法人制度改革に伴う一般財団法人への移行についてご報告いたします。</p> <p>公益法人制度改革に伴う新法人への移行につきましては、財団法人江別市スポーツ振興財団から8月7日に開催した臨時評議員会、臨時理事会で、非営利性が徹底した一般財団法人へ移行することを組織決定した旨の報告を受けましたので、ご報告申し上げます。</p> <p>はじめに、公益法人制度改革の概要につきましてご説明いたします。公益法人制度改革の目的であります、民間非営利部門活動の健全な発展を促進し、民による公益の増進に寄与するとともに、主務官庁の裁量権に基づく許可の不明瞭性など、従来の問題点を解決することとされております。</p> <p>新しい制度では、登記のみで一般社団・財団法人の設立が可能となりました。なお、一般社団・財団法人のうち法律に定められた要件を満たす法人は、都道府県に設置された独立した機関による公益認定を受けて、公益社団・財団法人になることができると定められております。</p> <p>江別市スポーツ振興財団では、財団が実施するスポーツ振興事業はもとより、指定管理者としての屋内体育施設等の管理運営が公益目的事業に該当するものであること、さらに、公益財団法人の認定を受けることにより、名実ともに公益事業を目的とした団体として証明され、財団職員の意識高揚につながるものとして公益財団法人への移行に向け諸準備を進めておりました。しかし、担当部署である北海道総務部行政改革局法人団体課への個別相談やその指導などから、財団の運営状況のうち、事業面では公益財団法人認定の条件とされる公益目的事業比率50%以上は達成するものの、財務面での条件である公益目</p>

永嶋生涯学習 課主幹	<p>的事业による収入は、その実施に要する適正な費用を超えてはならないという収支相償の達成が難しく、公益財団法人への移行条件を満たさないことから、非営利性が徹底した一般財団法人に移行することを組織決定したものであります。</p>
長谷川委員長	<p>なお、今後の予定といたしましては、北海道公益認定等審議会に非営利性が徹底した一般財団法人に移行するための申請を行うと聞いております。</p> <p>また、財団には今後も三点の確認をしております。一つ目は、スポーツの推進に関する事業を行い、スポーツを普及振興し、市民の健康と体力の増進を図るとともに、地域社会の発展と豊かな市民生活の形成に寄与すること。二つ目は、財団の管理運営や事業の拠点となるスポーツ教室等の開催事業及び体育施設の指定管理を引続き受けよう努めていくこと。三つ目は、指定管理を受け続けるために、確実に公益的事業を推進していくことを確認しております。以上です。</p>
相馬委員 後藤次長	<p>ただいま報告のありました（財）江別市スポーツ振興財団の公益法人制度改革に伴う一般財団法人への移行について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>一般財団法人に移行されますけれども、内容等は従来と変わらないんですよ。</p> <p>事業内容につきましては、まったく変わりません。極端な言い方をすると、今までの名前が変わるだけです。これまでは旧民法によって定められていた公益財団法人が、公益法人制度改革によりまして、新しい法律ができて一般財団法人というふうに変わっていくということで、やること自体は定款で定められていますので今と変わりません。</p>
長谷川委員長	<p>ほかはないですか。それでは、本報告については終了してよろしいですか。</p> <p>（一同了承）</p>
月田教育長	<p>報告事項にはありませんが、先ほど相馬委員のほうからいじめについていろいろありましたので、私の方で報告しておきたいなと思います。よろしいですか。</p>
長谷川委員長 月田教育長	<p>よろしいです。よろしくお願ひします、</p> <p>今日、午前中に校長会がありました。その時にこんなようなことで指示しましたので報告いたします。</p>
	<p>今、全国的にいじめが多発してしまっていて、非常に憂いているところでもありますけれども、北海道においても大きないじめがなければいいなと思っていますところ。</p>
	<p>江別市内におきましては、今のところはそのような兆候はないんですが、いろいろな調査によりまして、子供たちが集まると3、6%ぐらいの割合でいじめが発生するというようなことになっているようです。そんなことを考えますと、いつこの学級であってもおかしくないなと思っています。</p>
	<p>この間、北海道教育委員会で5名の委員の方の連名でいじめをなくすようお願いしたいということがありました。</p>
	<p>その一つは、教師に危機感をもう少し持ってもらいたい。それから、教師の眼力でいじめを発見してもらいたいというようなことがありました。子供たちのいじめを発見する方法には、アンケートだとかいろいろな方法があるんですが、アンケートも物凄くやっています、今回も文科省のほうから一斉にアンケート調査をなささいというようなことで通知が来ていました。そのようなことから、いじめを発見できますし、子供たち一人ひとりに担任の先生がいろいろと聞くという形からも、いじめを発見できるのかなというふうに思っています。一番大事なのは、教師の見た感じですね。私も教師でしたが、ほとんど分かるんですね。その分かるということが非常に大事かなというふうに思っています。学校現場においては、いかにそれを消滅させるかということが大事なので、それにはいじめがどのようないじめなのかということをもつつかんで、全教職員が一致団結していじめに対応しなければならないと思っています。</p>
	<p>また、いじめはいじめの側といじめられる側だけでは絶対に解決しない。時には児童生徒の力も借りて、周りの子供たちすべてを含めて、集団で解決していかなければならないという話をしまして、何とかいじめが発生しても素早く消滅するように、早期発見と早期対応と、もしいじめが分かった場合には、常にその子に寄り添うという形を教職員にとってもらいたいと思っています。もちろん、保護者の方々には随時きちんと正確に情報を伝達するということが非常に大事なかなというふうに思っておりますので、そんなことを指示したところであります。いじめがあっても大きくならないように、何とか対応していきたいなというふうに思っているところ。以上です。</p>
長谷川委員長	<p>この件に関して、何かありますか。</p>

上野委員	少しのことで、学校から報告をあげてもらおうようにしたほうがいいですよ。今回の大津市の関係で、全国の教育委員会がそういうふうな感じで見られてしまっているところがあるから。実際はそうじゃないんだけどね。マスメディアの報道の仕方も、そういうような報道の仕方をしているので、そればかりはどうしようもないんだけど、ちょっとしたいじめで指導でも何でもあれば、学校から委員会に報告してもらえれば、何かあったときにきちんと対応できると思います。
月田教育長 相馬委員	委員会への報告と同時に、保護者の方にもきちんと報告するということですね。 親って、あまり気が付かないものなんですかね。今の子供たちは親に言わないんですかね。
長谷川委員長 上野委員 相馬委員 長谷川委員長	それは難しい面があると思います。 なかなか言えないと思います。 教師のみがチェックするということですか。 一番早く発見できるのは、やはり教師です。自分で、直接30人、35人のクラスを持っていますから。もう一つの問題は、担任の教師が気付いた時に自分だけで抱え込まないということです。特に若く、経験の浅い教師の場合は、ベテランの仲間だとか、あるいは教頭だとか校長に相談できるような学校内の雰囲気、体制が大事だと思います。抱えてしまうと、自分で何とか処理しないとと思って、段々大きくなってしまふ。
上野委員 相馬委員 上野委員 相馬委員	取り返しがつかなくなったときには、もう終わりですからね。 あともう一つ、警察が現場に入るという形になるとどうですか。 状況によって、仕方がないんじゃないかと思います。 こういうふうには悲しい結果になるっていうのは、いじめじゃないですよ、犯罪ですよ。親御さんが警察に捜査依頼してたりとか、警察が学校現場に入るのは当たり前で、アメリカ的です。
上野委員	きちんと事前に情報があつて解決できれば、警察は入ってこないけど、あれはひた隠し、ひた隠しで、たぶん先生が抱えてしまつて、最終的にはああいうふうになってしまったんだろうと思うんですけど。
相馬委員	警察も入るんだよということをしっかり加害者の子供たちにも分からせなければならぬ。たぶん分からないんだと思います。教師が悪いだとか、教育委員会が悪いだでもいいんですよ。でも、加害者の子供が悪いというのはあまり聞こえないですよ。ネット上は凄いですけど、これは私だけでしょうか。
上野委員	今度は、いじめた方がいじめられているでしょ。結局そういうふうになってしまうんですよ。
相馬委員	自分たちも加害することによって大変なことになる、しっかり悪なんだっていうことを体で覚えさせなかったら、いつまで経っても解決できないと思います。
上野委員	すぐ昔の話が出るけど、げんこつで叩いてもおとがめなしくらいにしておかないと、これは永遠のテーマになると思うんだけど、今は痛みを知らないから、どこまでやったらどうなるというのが分からない。だから、今は簡単に人を刺したりする。ここまではまずいなということが、自分の体で分かっているよ。
相馬委員 上野委員	でも、今は現場でげんこつはできないのよ。 げんこつで叩かれる時には、もう叩かれるようなことをやっているから、叩かれるのであつて、叩かれたことを親がいちいち言うてるのもいかがかと思うんですよ。
相馬委員	私が言いたいのは、教師のジレンマというのか、現実げんこつはできないし、子供たちは甘く見ている。
上野委員	本心はげんこつの一発や二発はしたい。でも、叩いてしまうとそういうふうになってしまうから。
郷委員	今の児童生徒は、大人をきちんと見れるということですよ。この先生にはこうだとか、それは親に対してもそうだし、子供たちは大人のことを分かっている。子供たちに対して、毅然とした態度をとれる教師になる、親になるということから始めないと駄目だと思います。子供たちの方では、この人に言ったら絶対駄目だというのが分かっているから、その人の前では悪いこともしないし、子供たちがそういう力を付けてきているのが現状なのかなと思います。だから、奥深い話ではあるのかなって、少しずついろいろな方面から足掛かりじゃないですけども、もっていかないといけないのかなと思います。
上野委員	子供になめられたら駄目だということです。自分の時も、やっぱりこの先生の前でやっ

<p>上野委員 郷委員 上野委員</p>	<p>ではまずいなってというのがあった。 叩く、叩かないは別にして、きちんと教えられることができる先生が重要ですね。 先生によって、きちんと授業を受けるとか、先生によっては横向いてとかがある。先生も子供からこの先生の場合、そういうことはできないなっていうふうに思われるようになってほしいと思います。</p>
<p>長谷川委員長</p>	<p>それでは、本報告については終了してよろしいですか。 (一同了承) 続いて、2の審議事項に入ります。</p>
<p>木村総務課長</p>	<p>2の審議事項、平成24年議案第31号江別市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定についての説明を求めます。木村総務課長お願いします。 それでは、議案第31号江別市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について、ご説明申し上げます。 角山中学校の統合にかかる地元協議の経過及び結果につきましては、第5回並びに第7回定例教育委員会で報告済みでございますので、その点については省略させていただきたいと思います。 本件は平成25年4月1日に江別市立角山中学校を江別市立中央中学校に統合することに伴い、江別市立学校設置条例の別表に定める角山中学校を削除するものでございます。詳細は資料3ページの新旧対照表をご覧ください。</p>
<p>長谷川委員長 相馬委員</p>	<p>改正前の表中、江別市立野幌中学校の下にアンダーライン、江別市立角山中学校と所在地の記載がありますが、改正後の表にありますとおり、これを削除するものでございます。 附則におきまして、施行日を平成25年4月1日からとしております。また、この条例改正案にかかる今後のスケジュール、日程についてですが、9月4日から開催されます江別市議会第3回定例会に議案として提出を予定しているものであります。以上でございますが、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。 ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けいたします。</p>
<p>園部学校教育 支援室参事</p>	<p>今まで統合するまでいろいろあったので、角山中学校の方々とか中央中学校の方々から、何か話とか心配事とかは聞いていますか。確認です。 前回もご説明いたしましたけれども、5月22日と7月10日の2回にわたって、ほぼ全員の保護者の方と懇談会を開催しまして、ざっくばらんにいろいろな意見交換をいたしました。統合時期、統合先、送迎についてスクールバスの問題とか、小学校の施設整備とか、いろいろなご質問をいただきまして、それについては全体の中で話し合いまして、覚書という形で合意を得ています。地元との間では、統合に向けて、円満に話し合いがまとまったと認識しております。</p>
<p>相馬委員</p>	<p>分かりました。統廃合は非常にデリケートな部分なので、委員会の方できめ細やかな対応をなされたということを確認できてよかったと思います。</p>
<p>長谷川委員長</p>	<p>それでは、平成24年議案第31号江別市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定についてを承認することにご異議ありませんか。 (一同了承)</p>
<p>伊藤学校教育 課長</p>	<p>それでは、そのように承認いたします。 次に、平成24年議案第32号平成25年度に使用する小中学校用教科用図書の採択についての説明を求めます。伊藤学校教育課長お願いします。 議案第32号平成25年度に使用する小学校及び中学校用教科用図書の採択についてご説明いたします。 平成24年7月30日に開催されました第1回第一地区教科用図書採択教育委員会協議会の決定に基づきまして、平成25年度に使用する小学校用及び中学校用教科用図書を採択したいので、ご承認をお願いいたします。 平成25年度に使用する教科用図書の採択につきましては、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条、同法律施行令第14条の規定によりまして、採択した教科用図書の発行が行われないなど特別な場合を除きまして、4年間、毎年度種目ごとに同一の教科用図書を採択するものとされていることから、昨年度に採択したものと同一教科用図書を採択するものであります。 2ページをお開きください。小学校用教科用図書につきましては、平成22年に採択したものと同じでありまして、記載のとおりでございます。</p>



伊藤学校教育課長	<p>3ページをご覧ください。中学校用教科用図書につきましても、平成23年に採択したものと同等でありまして、記載のとおりでございます。</p>
長谷川委員長 上野委員	<p>次に4ページをお開きください。こちらは、特別支援学級用教科用図書であります。記載の16種の一般図書を追加して採択するものであります。この16種の図書については、北海道教育委員会から示されました平成25年度使用小中学校部を置く特別支援学校及び小中学校特別支援学級教科用図書採択参考資料に搭載された教科用図書の中で、今回新たに示された16種の一般図書について、調査・研究を行い協議した結果、4の採択理由の欄の○印の記載の理由により、新たに追加・採択するものであります。</p>
長谷川委員長 郷委員 伊藤学校教育課長	<p>以上、平成25年度に使用する教科用図書の採択についてご審議をお願いいたします。ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けします。</p> <p>特別支援の下の2つの○印の件で採用ということで、IC機能というのはどこか押したら喋るだとか、そういうようなものなんですか。</p>
郷委員 長谷川委員長	<p>私は現物を見ました。ボタンを押すと、本当に音声が出るんですが、結構値段はします。特別支援のほうで、音の出る音楽の教科書はないんでしょうか。</p> <p>小学校は平成22年度、中学校は昨年度採択されたものの中に入っていて、それは継続して採択しますけれども、今回この16種を追加するということです。昨年以前に採択されたものにそういったものが入っています。</p>
郷委員 長谷川委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、平成24年議案32号平成25年度に使用する小中学校用教科用図書の採択についてを承認することにご異議ありませんか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>それでは、そのように承認いたします。</p>
伊藤学校教育課長	<p>次に、平成24年議案第33号財産の取得（小中学校教育用コンピューター機器）についての説明を求めます。伊藤学校教育課長お願いします。</p>
伊藤学校教育課長	<p>議案第33号財産の取得についてご説明いたします。</p>
伊藤学校教育課長	<p>本件は、議会の議決に付すべき契約及び財産又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めたいのでご承認をお願いします。</p>
伊藤学校教育課長	<p>小中学校の情報教育を推進するため、市内の全小中学校に児童生徒が授業等で使用するコンピューターを配置し、コンピューターを活用した授業を行っているところでありますが、平成17年度に購入した小学校教育用コンピューターが購入後7年を経過したため、機種を更新を行うものであります。</p>
伊藤学校教育課長	<p>また、併せて学校図書館の蔵書の検索、貸出し・返却、利用者の管理等が迅速かつ効率的に行えるように平成16年から18年にかけて、独自に本のデータの電算化を進めた小中学校9校のパソコンが使用開始後7年以上経過し、更新時期を迎えていることから、新たに公費でコンピューターを配置するものであります。1番、物品の種類は小中学校の教育用コンピューターで合計267台であります。2番、契約の方法につきましては指名競争入札であります。3番、取得予定価格は7,035万円であります。契約の相手方は、佐鳥電機株式会社であります。</p>
伊藤学校教育課長	<p>2ページをお開きください。取得するコンピューターの概要ですが、1番として、教育用コンピューターを納入する学校は、江別小学校ほか記載の5校で更新するものであります。また、学校図書館のコンピューターを納入する学校は、江別第二小学校ほか記載の小学校が6校、中学校が3校であります。2番として、コンピューターの数の内訳ですが、教育用コンピューターは、教員用、パソコン教室用サーバ、職員室用サーバが各校1台でそれぞれ6台ずつ、児童用は各校40台、合計で240台となります。学校図書館用コンピューターは、デスクトップ型パソコンを各校1台で9台となり、総合計は267台となります。製品の仕様については記載のとおりです。4番の納入期限は平成25年1月16日となっております。以上、よろしくご審議をお願いいたします。</p>
長谷川委員長 上野委員	<p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けします。</p>
伊藤学校教育課長 長谷川委員長	<p>指名競争ということで、何社ぐらいあったんですか。</p> <p>8社で指名競争入札を行っています。</p>
長谷川委員長	<p>ほかは。それでは、平成24年議案第33号財産の取得（小中学校教育用コンピューター機器）についてを承認することにご異議ありませんか。</p>

長谷川委員長	<p>(一同了承)</p> <p>それでは、そのように承認いたします。</p>
木村総務課長	<p>次に、平成24年議案第34号江別市一般会計補正予算(第2号)についての説明を求めます。木村総務課長お願いします。</p> <p>9月4日から開催されます江別議会第3回定例会に提出を予定しております補正予算の概要につきまして、ご説明申し上げます。</p>
長谷川委員長 上野委員 三富総務課参事	<p>資料をご覧ください。今回の補正予算は、角山中学校の中央中学校への統合後に、現在の中学校校舎を小学校として使用することから、所要の改修を行おうとするものであるとともに、角山中学校閉校に伴う記念式典等の予算を講じようとするものでございます。</p> <p>予算科目等としては、10款1項教育総務費の学校適正配置推進事業でございます。補正内容としては、引越しなどの作業を行います物品等整理作業委託20万2,000円、小学校は新年度複式学級3教室での運営であることから、現中学校普通教室の複式化改修工事800万円、さらには中学校閉校に伴います閉校記念式典等への補助金38万円でございます。補正予算額の合計は858万2,000円です。以上でございます。</p> <p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けします。</p> <p>複式化改修工事の800万円は見積もりをもらったんですか。</p> <p>複式化に伴いまして、小学生と中学生では、身長差が50センチメートルほどあります。そのために黒板は上げ下げ黒板で、上下で30センチメートルずつ可動するものを採用するように考えています。以上です。</p>
長谷川委員長 相馬委員 園部学校教育支援室参事 長谷川委員長 木村総務課長	<p>ほかは。</p> <p>再確認なんです、角山小学校の全校生徒って何人でしたか。</p> <p>小学校は今年度13名です。来年度は11名です。</p> <p>ほかはないでしょうか。結構高いものですね。6面ですかね。</p> <p>複式化ということなので、前と後ろにということ、壁自体にはめ込んでいるものを一度取りまして、それを付け替えるということになりますので、かなり大掛かりな工事になります。また、本来ですと春休みなどの時期に行えばいいんですけども、工事が2週間程度掛かるということ、そうすると冬休みのほうが長い間でできますので、今回一緒に補正予算に上げるというように考えております。</p>
長谷川委員長	<p>全体の児童数は来年度は11名になりますよね。黒板の大きさは一応基準があると思うんですけども、人数がこれだけ少ないのであれば、例えばコンパクトな黒板ということは考えられないんですか。</p>
三富総務課参事	<p>将来的には、児童増ということは考えられないかもしれませんが、そういうことも含めまして、標準的なサイズで幅が3メートル60センチメートル、高さが1メートル20センチメートルに決定しております。</p>
長谷川委員長 相馬委員	<p>ほかにございませつか。</p> <p>地域一体型の角山小学校ですから、今回きちんとされたら、またさらにきちんと考えてくれるんですよ。</p>
佐藤教育部長	<p>今回予算要求させていただくものは、途中で急に進んだ話ということもありまして、当初予算とは別に、特に議会にお願いをする補正予算なものですから、あくまでも今年度これをしなければならぬという必須のものに限って計上させていただいております。今、来年のことを言及するというわけにはいかないですが、考え方といたしましては、平成25年度において、その時点でも間に合う環境整備については新年度予算に計上していく。これは通常の小学校費に上げていくことになろうかと思うんですが、今回は学校適正配置推進事業という別の目、要するに統合系の目で小学校として使うためにどうしても必要な最低限の措置をまずはさせていただくという考え方でございます。</p> <p>小学校の木造校舎部分というのは耐震性能がないんです。1階建てなので危険かどうかという問題ではないんですけども、我々としては分母を取り去るということで、解体撤去ということをお話をして、既に了解を取っておりますし、常任委員会にもこの話をしていますが、ただ撤去するということにはならないんですね。そこにもう一段工夫しなければならないことがどうしても出てきますし、ただそれは全部この作業が終わった後の来年度の話になります。まだ、来年度の時期も特定しておりませんから、今相馬委員さんからお話があったように、もう一段の環境整備というのはございます。内容については、</p>

佐藤教育部長	また来年度予算に向かって改めてつめて、また教育委員会にお諮りしたいと思います。以上でございます。
長谷川委員長	それでは、平成24年議案第34号江別市一般会計補正予算（第2号）についてを承認することにご異議ありませんか。
	（一同了承）
	それでは、そのように承認いたします。
	続いて、3のその他各課所管事項に入ります。
木村総務課長	それでは、次回定例教育委員会予定案件及び日程について説明願います。
	次回の教育委員会の案件でございますが、報告事項として、平成24年第3回江別市議会定例会の一般質問について、平成24年度小中学生国内交流研修事業についてなどを予定しております。
	また、次回定例教育委員会の日程でございますが、9月27日木曜日午後2時からと考えておりますが、各委員のご都合等はいかがでしょうか。
長谷川委員長	今ありましたように、次回の定例教育委員会を9月27日木曜日午後2時からということで、皆様のご都合はいかがですか。
	（一同了承）
	では、次回の定例教育委員会は、9月27日木曜日午後2時からを予定いたします。
	以上をもちまして、第8回定例教育委員会を終了いたします。
	（閉会）

終了 午後3時15分

署名人（委員長） 長谷川 清明

署 名 人 上野 聡志